

企画展

# 宮本三郎

## 一本の線から



上《女優の像》1960年、下《手を組む婦人像》1960年頃

2021 6/26 (土)

→ 9/12 (日)

小松市立

 宮本三郎ふるさと館

〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1

電話：0761-43-3032 【入館無料】

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：月曜日（8/9は除く）、8/10（火）

【HP】



新型コロナウイルス感染状況により会期や開館時間に変更の可能性があります



# 宮本三郎

## 一本の線から

宮本三郎は生涯にわたり、数多くのデッサン・スケッチを残しました。紙と鉛筆があればすぐに描きとめることを常とし、特に画業後半期では、朝一番にモデルを前にデッサンを描くことを日課としていました。こうしてモデルのポーズや画面配置などを積み重ね、自身の心情と一致するものを構成し、最終的に油絵へと反映させています。宮本にとってのデッサンは、表現の足掛かり、その第一歩でした。はじめはリアルな表現が、次第に強い筆致や大胆な線、画面量感となって変化してゆき、宮本の心情や情熱の変遷を見ることができます。

本展では、油絵とその制作過程で描かれたデッサンを組み合わせて紹介します。デッサンから油彩画への制作プロセスを見ることで、宮本が何に惹かれ、自身の何を投影させたかったのかを探っていただければ幸いです。



《更紗の前》1968年



《画室の裸婦》1954年頃



《アトリエの裸婦》1967年



《画室》制作年不詳

## 関連イベント

### アートにチャレンジ！「水彩で植物を描こう！」

令和3年8月3日（火）9:00～12:00

講師：六反田 英一（画家）  
対象：小学3年生～6年生 15名 ※応募者多数の場合は抽選  
会場：松崎町公民館 ※集合は宮本三郎ふるさと館  
参加費：300円  
持ち物：水彩絵の具、水入れ、ぞうきん、描いてみたい野菜や植物  
申込期間：7月13日（火）～7月25日（日）※19日休館  
申込先：宮本三郎ふるさと館 電話 0761-43-3032



### 同時開催

宮本三郎美術館 「みつめる絵画 みつめられる絵画」  
6/26（土）～9/12（日）

小松市立  
宮本三郎美術館

入館料：一般300円 高校生以下無料【会期中無休】  
〒923-0904 石川県小松市小馬出町5 / TEL: 0761-20-3600



《婦人肖像》1961年頃

### 次回予告

会期：9/25（土）～11/3（水・祝）

宮本三郎美術館 第6回 宮本三郎記念デッサン大賞展 — 明日の表現を拓く —  
宮本三郎ふるさと館 宮本三郎 美の追求



小松市立  
宮本三郎ふるさと館  
〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1 / 電話：0761-43-3032